



令和2年10月発行 No.30

内容

- ◇本庄早稲田の杜ミュージアムがオープン
- ◇学校生活の様子
- ◇図書館業務を再開しました
- ◇塙保己一先生没後200回忌記念事業

市教委だより

編集・発行：本庄市教育委員会



本庄早稲田の杜

HONJO-WASEDA NO MORI MUSEUM

ミュージアム

10月15日(木)

OPEN



場 所：本庄市西富田 1011

早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター（早稲田大学 93 号館）1F

時 間：午前9時～午後4時30分 ※10月15日のみ午後3時～7時

休館日：月曜日（休日の場合は翌日）・12月28日～1月3日

入館料：無料 ホームページ：<https://www.hwmm.jp/>

ホームページ▶





縄文土器
(児玉町共栄から出土)

「本庄早稲田の杜ミュージアム」って どんなところ？

本庄早稲田の杜ミュージアムは、本庄市と早稲田大学が共同で、開設・運営する展示施設です。

展示室は主に、本庄市展示室と早稲田大学展示室から構成されます。

本庄市展示室

本庄市展示室は、今の本庄市の場所に数千年前から人々が住んでいたときに使用していた石器や土器、埴輪^{はにわ}の展示やこれまでの主な出来事を記載した年表などを通して、本庄市がどのようにできあがったのかを知ることができます。



女子人物埴輪(中央3丁目から出土)

早稲田大学展示室

早稲田大学展示室は、今回展示するオセアニアの民族文化財をはじめ、大学が持っているさまざまな世界各地の文化財を定期的に入れ替え展示を行っています。

2つの展示室を通じ、本庄市の歴史や世界の文化財をあわせて見ることができる施設です。



演説者の椅子



戦闘用盾

本物を見に行こう！



みなさんは、埴輪や土器などを実際に見たことがありますか？教科書でしか見たことがない人が多いのではないのでしょうか。

本庄早稲田の杜ミュージアムでは、教科書に載っているような姿はもちろん、埴輪の後ろ姿や、土器の中、その質感などを見て感じることができます。また、早稲田大学展示室で展示される文化財は、国内のみならず世界各地の文化を知ることができる貴重な品々です。

ぜひ本物を間近に見て、教科書では感じられない感動を本庄早稲田の杜ミュージアムで体験してください。

お問い合わせ ☎ 0495-71-6878

地域連携展覧会開催

本庄市・美里町・神川町・上里町・深谷市・早稲田大学が連携し「室町・戦国期の児玉・深谷地域」と題し、各地域の出土した考古資料を展示します。

期間 10月15日(木)～
12月20日(日)

※開館時間、休館日はミュージアムと同じ。

場所 早稲田リサーチ
パーク・コミュニケーションセンター 2階
情報資料室

入館料 無料

中山道関連資料の 展示を開始

日時 10月15日(木)～
午前9時～午後7時

場所 旧本庄商業銀行煉
瓦倉庫(銀座1-5-16)
1階 展示スペース

※展示は、無料でご覧になれます。

学校生活の様子



今年度は、4月8日(水)に入学式・始業式を行い、その後は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、5月末日まで臨時休校となりました。6月からは2週間の分散登校を行い、6月15日(月)より本格的に授業が再開しました。

マスクの着用、手洗いの徹底、身体的距離の確保、前向きでの給食など、感染症対策を図った上で、児童生徒の成長のために各学校で工夫して教育活動を行っています。



入学式の様子



給食の様子



交通安全教室



換気・熱中症対策のための大型扇風機



パーテーションを使った話し合い活動



教室での授業の様子

楽器の寄附



「楽器寄附ふるさと納税」の制度を活用し、市内中学校の吹奏楽部で使用する楽器を寄附していただいています。先日、寄附第1号となった本庄西中学校で楽器贈呈式が行われました。

「楽器寄附ふるさと納税」の制度を活用し、市内中学校の吹奏楽部で使用する楽器を寄附していただいています。先日、寄附第1号となった本庄西中学校で楽器贈呈式が行われました。

新JIS規格の机・椅子



平成30年度より進めている新しい規格の机・椅子への更新が、今年の夏に完了しました。2学期からは新しい机・椅子で学習に取り組んでいます。

平成30年度より進めている新しい規格の机・椅子への更新が、今年の夏に完了しました。2学期からは新しい机・椅子で学習に取り組んでいます。

※楽器寄附ふるさと納税とは、使われなくなった楽器を自治体を通じて学校等に寄附することにより、寄附者はその楽器の査定価格相当分の金額を寄附したこととして、税金の控除が受けられる制度です。



図書館業務を再開しました

新型コロナウイルス感染拡大防止対策により4月7日(火)から閉館していた図書館が、本館は6月2日(火)、分館は16日(火)に再開をしました。

利用を段階的に拡大し、毎月の「おはなし会」をはじめ、夏休みには「手作り工作教室」や「おはなしのつどい」などのイベントを開催しました。



▲一年生に利用説明
◀「ほきいち号」学校へ

夏休み手作り
工作教室▶



9月からは、「思い思いに本を選ぶ機会を子どもたちに」と、移動図書館「ほきいち号」の巡回を開始するなど、図書館では新しい生活様式に合った方法を模索しながら事業を行っています。

総検校塙保己一先生 遺徳顕彰祭

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では、本年、塙保己一先生没後 200 回忌を迎えることから先生の命日である9月12日(土)、午前に墓前で神仏習合により法要を執り行い、午後は例年行っている先生の遺徳をしのいで菊の花を供える「塙保己一先生遺徳顕彰祭」を新型コロナウイルス感染予防対策に留意し開催しました。



塙保己一先生没後 200 回忌記念事業

～総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

・本庄市市民総合大学連携講座(第1弾)～

塙保己一先生没後 200 回忌記念として、9月19日(土)に、元立正大学教授で、県立塙保己一学園の校長を歴任するなど、数多くご活躍されている堺正一先生を講師に招き、「素顔の塙保己一」と題して講演をしていただきました。また、引き続き、講談協会常任理事であり、講談の普及にご尽力されている講談師 宝井琴梅氏に塙保己一先生に関する演目の中から、「愛きんちゃくぶくろの巾着袋」を講演していただきました。



本庄市スポーツ少年団紹介 ～空手道は礼に始まり礼に終わる～

●形の修練で忍耐と謙虚さを

形は空手道の母体であり、形を繰り返し修練することはどんな技の変化にも対応できる、俊敏にして強靱な身体を作り、礼儀を重んじた謙虚な態度や何物にも臆さない精神を養うことに繋がります。

●組手の修練で知恵と勇気を

組手は技一本を取る攻撃と、守る受けの応酬の大切さを学びます。技の応酬と繰り返しの組手稽古の中で、勝敗を超越した、お互いに心情を感じる、いかなる場合においても相手を傷つけてはならないことが鉄則です。相手の自尊心も傷つけてはなりません。

空手道の基本理念のもと、相手の技量を測り前に出るか引き込むか、この絶妙な距離と時間の駆け引きが、組手で最も大切な瞬間です。その仕掛けの瞬間は空手道に先手無し。

和道会児玉支部空手道

練習場所：エコーピア 連絡先：柳沢 富佐夫 ☎72-6839

本庄市空手道

練習場所：北泉小学校体育館、本庄市武道館

連絡先：真下 一男 ☎090-8870-4347



見る！する！楽しむ！ スポレクフェスタ2020

毎年恒例のスポレクフェスタを11月14日(土)に開催します。本庄総合公園と若泉運動公園でいろいろな種目を体験してみませんか。詳しくは広報おしらせ版10月15日号の折り込みチラシをご覧ください。

金屋小学校 校庭芝生コーナー

校庭芝生コーナー整備を金屋小学校で行いました。6月26日(金)に5・6年生が、校庭の一部で芝生苗の植え付け作業を行いました。あいにくの天候で一時雨に降られましたが、一生懸命に植えた喜びはよい思い出となりました。



植え付け



9月15日(火)現在